漁業の取り組みについて ～ウニ資源増大に向けて～

上ノ国町におけるウニの漁獲金額は、近年では平成11年に2,724万円まで達していますが、漁獲量はその後増減を繰り返しながら減少している状況にあります。

その要因としては、ウニ資源の減少や磯焼け現象などの海洋環境の変化によるところが影響しているものと考えられています。

漁船漁業の低迷の中、浅海漁業の主力魚種の一つとして位置づけ、町としても対策に力を入れ、資源の回復と確保を図る事業に支援をしています。

本年６月には天然ウニ種苗を購入するための費用を全額補助し、餌となるコンブ等が豊富な漁場へ放流することで資源増大を図る取り組みや、餌が少ない場所に生息する身入りが悪いウニを餌が豊富な漁場へ移植放流して漁獲量向上を図る移植事業への補助の実施、過去には餌料コンブ養殖施設整備の補助も行うなど、育てる漁業を強力に推進するとともに、ブランド化や販路（出荷先）拡大など様々な取り組みをひやま漁業協同組合と連携して進めているところです。

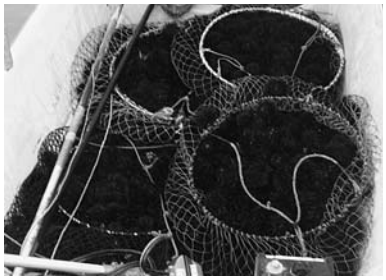
全漁業者で組織する『上ノ国町藻場保全活動組織』を設立して、平成21年度から取り組んでいる藻場づくり事業は、海藻を繁茂するための栄養塩の海中投入やウニによる海藻新芽等の食害防止を図るための移植による密度管理を行うなど、藻場を保全する事業も実施しております。同事業の調査や成果を検証しながら、より良好な藻場づくりと機能回復を目指し漁獲の向上を図るとともに、多種多様な生物を育む海岸や漁村地域を含めた沿岸海洋環境を守る取り組みも行っているところです。

これらの取り組みを強力に推進するため、本年２月に上ノ国町漁業大会を開催し『漁業者自らが意欲を高めて漁業に取り組む』という原点に立ち返るとの考えを再確認し、ひやま漁業協同組合や関係機関との連携をより一層深め、将来に向けて漁家経営が安定して営めるよう様々な支援を進めてまいります。

ウニ漁獲量の推移（ひやま漁業協同組合上ノ国支所分）

	漁獲量	金　額		漁獲量	金　額
平成５年	30ｔ	2,168万円	平成17年	20.0ｔ	1,175万円
平成８年	27ｔ	2,015万円	平成20年	31.5ｔ	1,545万円
平成11年	42ｔ	2,724万円	平成23年	22.8ｔ	1,252万円
平成14年	34ｔ	2,382万円	平成24年	37.6ｔ	2,283万円

ウニ移植放流作業の様子（汐吹漁港）



身入りが悪い移植用のウニ

餌（コンブ等）が無い場所に生息するウニ

★有料広告

上ノ国町物産センター　食の祭典
秋の味覚祭
9.15㊐　9:30～
in 道の駅「上ノ国もんじゅ」
●超豪華BBQ　●あわびじゃんけん　●メークイン詰め放題
●くじら汁　●かみのくに焼そば　●抽選会　など
上ノ国の美味しい秋の味覚が勢ぞろい！
カミエゾンもやってくるー
お問合せ　上ノ国町物産センター事務局（道の駅上ノ国もんじゅ内）　55－3955

年金相談のご案内(完全予約制) ★予約締切 開設日の3日前 ★開設日時 9月26日午前10時40分から午後3時40分まで
★相談場所：江差町役場　★予約先：江差町役場 町民福祉課 国保医療係 ☎52-6725